



緑の風



「待て」



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～



実りの秋 毎日が“楽笑”なイベント いっぱい～い！

横堀小学校は、今、毎日が充実の秋まっ盛りです。今回は、そんなたくさんの“楽笑”な行事や授業を紹介します。

持久走記録会



「雨ニモマケズの運動会」の後半部分である、持久走記録会が25日(月)に実施できました。たくさんのお家の皆さんや、地域の方々も応援に駆けつけてくれて、子どもたちが一生懸命がんばる、楽しい時間を過ごすことができました。

カッコいい走りでも上位入賞した人たちも、走るのには苦手だし苦しいけれども、最後まで走り続けた全員に、拍手を送りたいと思います。

閉会式で子どもたちにも話しましたが、苦しくなっても誰の助けももらえない中で、自分だけががんばろうとすることは、生きる上でもっとも大切なことだと思います。

『子どもも心と力を信じて、大変なことや苦しんでいることも任せてみるのが大事だ』ということに改めて教えられるように思います。



ハロウィンパーティー

持久走記録会が終わってすぐの3時間目と4時間目に、1年生と2年生が外国語の勉強として、「ハロウィン・パーティー」で楽しみました。

いつもご協力いただいている佐々木千秋先生は、(本人が言うには)「ほうきに乗って」ものすごい仮装をして横堀小学校にやってきてくれました。1年生と2年生は、子どもたちだけでなく、先生たちの仮装していて、みんなみんな笑顔で素敵な時間を過ごすことができました。



「旗立て」でふるさを盛り上げよう！

弘田柵跡再現事業である「よみがえる平安の柵」に、今年も5、6年生が力を注ぎました。本校は、農協の低温貯蔵倉庫前から、柵の湯方面への46本を担当しました。旗を立てた後で正庁跡のある丘の上になって、柵の範囲や横手盆地の広さを体感しました。

おまけに6年生は、坂で「けつつすべり」を堪能していました。これもまた、とっても素敵な時間でした。

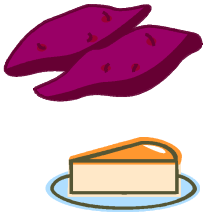


1年生・生活科「サツマイモパーティー」



講師に池田真由美先生をお迎えして、サツマイモを使ったケーキづくりにCHALLENGEしました。この外部講師は、今年度から動き始めた「地域学校協働活動本部（事務局は仙北公民館）」から紹介してもらいました。他の学年でも総合的な学習等で協力いただきます。コロナ禍が開けたら、様々な学習や登下校の見回り、環境整備等で、どんどん地域の皆様のお力をお借りしたいなあ～という夢も描いています。

講師の池田さん



6年生・タブレットで体育学習

総合教育センターで、情報教育を活用した体育の授業について勉強している板垣渉先生が、6年生と2度目の研究授業を実施しました。前回よりも、はるかにパソコンの使い方に慣れて、友だちの動画を撮影したり、振り返りに自分の飛び方をチェックしたりして、無理なく自然に「活用」していました。



【会議室から】

【各教室へ】

リモート 「たいようくんステージ」

コロナ禍でもできることを・・・
タブレットでできることを・・・



「たいようくん委員会」が、久しぶりに、延期していた「たいようくんステージ」を開催しました。1年生～6年生、そして、淳美先生のすばらしい切り絵の作品集も登場して、大いに盛り上がりました。



ピアノやリコーダーの演奏に歌、ダンスにカポエイラ、馬跳びとフラフープなど、自分の得意なことを発表しようというステージは、いつも笑顔であふれます。6年生は、修学旅行でやった即興の「桃太郎」に続く、オリジナル「浦島太郎」で笑わせてくれました。卒業式近くには、どんなミュージカルが披露されるのか楽しみです。「たいようくんステージ」は、「楽笑」な学校」の『SHOW』の具体的な表現部分でもあります。そして、適度な「ゆるさ」と「遊び」の部分があります。こんな心を開いてのびのびと自分を表現できる場を、これからも楽しんでいきたいと思えます。保護者の皆さんも、「〇〇レンジャー」とか「鬼滅」とかで、出演してみませんか？